カリキュラム・マップ、科目ナンバリング（共通教養科目）

【カリキュラム・マップの目的】

各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。
カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。
また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標のどの項目と関連するのかが示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。
また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2025年度以降入学生
対象学部学科	文学部・地域政策学部

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】	一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。
	②【大学教育導入】	大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身に付けることができる。
	③【発展的思考・論理】	専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身に付けることができる。
	④【外国語運用】	グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身に付けることができる。
	⑤【情報処理】	進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。
	⑥【健康体力と身体運動】	生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。

※学習・教育目標との関連度合いを表しています。（◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連）

区分	科目コード	科目ナンバリング	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
英語	TW000100	TW2EN101	Communicative English I	必修	1年	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身に付ける。発信的言語能力（話す書く技能）を中心に基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW000200	TW2EN102	Communicative English II	必修	1年	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身に付ける。発信的言語能力（話す書く技能）を中心に基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW000300	TW2EN103	Reading I	必修	1年	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身に付ける。文法の基礎固めを行い、その知識を活用しながら講読する英文の内容をより正確に把握する能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW000400	TW2EN104	TOEIC	必修	1年	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身に付ける。TOEICの出題形式に慣れ、語彙や慣用表現を学び、ListeningおよびReadingセクションではすばやく必要な情報を把握する能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW000500	TW2EN205	Practical English I	必修	2年	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身に付ける。聞いたり書いたり発表したりなど多様な言語活動から基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW000600	TW2EN206	Practical English II	必修	2年	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身に付ける。聞いたり書いたり発表したりなど多様な言語活動から基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW000700	TW2EN207	Reading II	必修	2年	Reading Iの内容をさらに発展させ、国際化・情報化時代に対応できる総合的語学能力を身に付ける。その知識を活用して、より高度の英語リテラシーの獲得を目指す。	○	○		◎		
	TW000800	TW2EN208	Reading III	必修	2年	Reading IIの内容をさらに発展させ、国際化・情報化時代に対応できる総合的語学能力を身に付ける。その知識を活用して、より高度の英語リテラシーの獲得を目指す。	○	○		◎		
	TW000900	TW2EN209	Current English I	選択	2年	時事英語を通じ、現代社会の諸問題に対応できる基礎的英語運用能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW001000	TW2EN210	Current English II	選択	2年	Current English Iで獲得した技能をもとに、現代社会の諸問題に対応できる基礎的英語運用能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW001100	TW2EN111	Communication Skills I	選択	1年	コミュニケーションのための基本的な4技能を含む多様な言語活動を通じて、実践的な英語の運用能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW001200	TW2EN112	Communication Skills II	選択	1年	コミュニケーションのための基本的な4技能を含む多様な言語活動を通じて実践的な英語の運用能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW001300	TW2EN113	Communication Skills III	選択	1年	コミュニケーションのための基本的な4技能を含む多様な言語活動を通じて実践的な英語の運用能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW001400	TW2EN114	Communication Skills IV	選択	1年	コミュニケーションのための基本的な4技能を含む多様な言語活動を通じて実践的な英語の運用能力を身に付ける。	○	○		◎		
		TW001500	TW2ZH101	入門中国語 I	必修	1年	正しい中国語の発音を目標とし、ピンインで書かれた音節表をすべて正しく読めること、文法では、簡単なあいさつ表現を中心に学びながら、同時に動詞、形容詞文等基礎的な文法を学び基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎	

区分	科目コード	科目ナンバリング	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連						
							①	②	③	④	⑤	⑥	
中国語	TW001600	TW2ZH102	入門中国語Ⅱ	必修	1年	正しい中国語の発音を目標とし、ピンインで書かれた音節表をすべて正しく読めること、文法では、簡単なあいさつ表現を中心に学びながら、同時に動詞、形容詞文等基礎的な文法を学び基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎			
	TW001700	TW2ZH103	基礎中国語Ⅰ	必修	1年	正しい中国語の発音を目標とし、ピンインで書かれた音節表をすべて正しく読めること、文法では、簡単なあいさつ表現を中心に学びながら、同時に動詞、形容詞文等基礎的な文法を学び基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎			
	TW001800	TW2ZH104	基礎中国語Ⅱ	必修	1年	正しい中国語の発音を目標とし、ピンインで書かれた音節表をすべて正しく読めること、文法では、簡単なあいさつ表現を中心に学びながら、同時に動詞、形容詞文等基礎的な文法を学び基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎			
	TW001900	TW2ZH205	応用中国語Ⅰ	必修	2年	入門・基礎中国語で身に付けた文法事項、単語を踏まえながら、発音の基礎をより強固なものにする。実際に中国語を使い、いくつかの場面を通して、習ったことを口頭でも言えるように練習し、実際に使えるレベルまでの基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎			
	TW002000	TW2ZH206	応用中国語Ⅱ	必修	2年	入門・基礎中国語で身に付けた文法事項、単語を踏まえながら、発音の基礎をより強固なものにする。実際に中国語を使い、いくつかの場面を通して、習ったことを口頭でも言えるように練習し、実際に使えるレベルまでの基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎			
	TW002100	TW2ZH207	総合中国語Ⅰ	必修	2年	中国語の講読を中心に、中国の社会と文化がわかるような読み物を用いて、辞書を引きながら中国語で書かれた文章を読むよう訓練をし、基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎			
	TW002200	TW2ZH208	総合中国語Ⅱ	必修	2年	中国語の講読を中心に、中国の社会と文化がわかるような読み物を用いて、辞書を引きながら中国語で書かれた文章を読むよう訓練をし、基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎			
	TW002300	TW2ZH109	中国語会話（初級）Ⅰ	選択	1年	中国語の発音の矯正、強化につねに注意を払うとともに、語彙を増やし、慣用句、成語等にも親しみ基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎			
	TW002400	TW2ZH110	中国語会話（初級）Ⅱ	選択	1年	中国語の発音の矯正、強化につねに注意を払うとともに、語彙を増やし、慣用句、成語等にも親しみ基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎			
	TW002500	TW2ZH211	中国語会話（中級）Ⅰ	選択	2年	中国語で表現できることを目指すとともに、常用語句を自由に使えるよう文作りの練習をし、簡単な自由作文も書けることを目指す。発音の矯正、強化につねに注意を払うとともに、語彙を増やし、慣用句、成語等にも親しみながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎			
	TW002600	TW2ZH212	中国語会話（中級）Ⅱ	選択	2年	中国語で表現できることを目指すとともに、常用語句を自由に使えるよう文作りの練習をし、簡単な自由作文も書けることを目指す。発音の矯正、強化につねに注意を払うとともに、語彙を増やし、慣用句、成語等にも親しみながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎			
	TW002700	TW2ZH313	コミュニケーション中国語ⅠA	選択	3年	中国語で質問をしたり、自分の意見を言えるようなコミュニケーション能力の養成を目標とし、基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎			
	TW002800	TW2ZH314	コミュニケーション中国語ⅠB	選択	3年	中国語で質問をしたり、自分の意見を言えるようなコミュニケーション能力の養成を目標とし、基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎			
	TW002900	TW2ZH315	コミュニケーション中国語ⅡA	選択	3年	中国語で文章を細かく読むこと、中国語で書かれた文章を独力で正確に読めるようになるための訓練を行いながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎			
	TW003000	TW2ZH316	コミュニケーション中国語ⅡB	選択	3年	中国語で文章を細かく読むこと、中国語で書かれた文章を独力で正確に読めるようになるための訓練を行いながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎			
TW003100	TW2FR101	入門フランス語Ⅰ	必修	1年	フランス語の表現の最初歩（自己紹介、あいさつ、自分や家族について簡単に表現すること）を身に付ける。	○	○		◎				
TW003200	TW2FR102	入門フランス語Ⅱ	必修	1年	フランス語の表現の初歩（自分について、また自分の経験や予定について語ることができるようにすること）を身に付ける。	○	○		◎				
TW003300	TW2FR103	基礎フランス語Ⅰ	必修	1年	フランス語の文字と発音について学び、文法の基礎（「現在」の事象について理解、表現すること）を身に付ける。	○	○		◎				
TW003400	TW2FR104	基礎フランス語Ⅱ	必修	1年	フランス語の文法の基礎（「現在」のみではなく「過去」、「未来」の事象についても理解、表現できること）を身に付ける。	○	○		◎				
TW003500	TW2FR205	応用フランス語Ⅰ	必修	2年	フランス語の初級文法をさらに推し進め、簡易な文章が読める程度の語学力獲得を目指す。	○	○		◎				
TW003600	TW2FR206	応用フランス語Ⅱ	必修	2年	フランス語の初級文法の確認と復習をし、辞書を用いて文章が読めるレベルまでの読解能力を身に付ける。	○	○		◎				

区分	科目コード	科目ナンバリング	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
フランス語	TW003700	TW2FR207	総合フランス語 I	必修	2年	フランス語で「読む」「書く」「聴く」「話す」という4技能を向上させ、コミュニケーションの基礎を習得する。	○	○		◎		
	TW003800	TW2FR208	総合フランス語 II	必修	2年	フランス語で「読む」「書く」「聴く」「話す」という4技能を向上させ、コミュニケーションの基礎を習得する。	○	○		◎		
	TW003900	TW2FR109	フランス語会話（初級） I	選択	1年	フランス語の会話の最初歩（最も簡単な言葉でフランス語圏の人と交流できる）を身に付ける。	○	○		◎		
	TW004000	TW2FR110	フランス語会話（初級） II	選択	1年	フランス語の会話の最初歩（最も簡単な言葉でフランス語圏の人と交流できる）を身に付ける。	○	○		◎		
	TW004100	TW2FR211	フランス語会話（中級） I	選択	2年	フランス語の会話の初歩（簡単な言葉でフランス語圏の人と交流できる）を身に付ける。	○	○		◎		
	TW004200	TW2FR212	フランス語会話（中級） II	選択	2年	フランス語の会話の初歩（簡単な言葉でフランス語圏の人と交流できる）を身に付ける。	○	○		◎		
	TW004300	TW2FR313	コミュニケーションフランス語 I A	選択	3年	基本的なフランス語のコミュニケーション能力（自分の身の回りの事柄について表現することができる）を身に付ける。	○	○		◎		
	TW004400	TW2FR314	コミュニケーションフランス語 I B	選択	3年	基本的なフランス語のコミュニケーション能力（自分の身の回りの事柄について表現することができる）を身に付ける。	○	○		◎		
	TW004500	TW2FR315	コミュニケーションフランス語 II A	選択	3年	基本的なフランス語のコミュニケーション能力（自分の身の回りの事柄について表現することができる）を身に付ける。	○	○		◎		
	TW004600	TW2FR316	コミュニケーションフランス語 II B	選択	3年	基本的なフランス語のコミュニケーション能力（自分の身の回りの事柄について表現することができる）を身に付ける。	○	○		◎		
ドイツ語	TW004700	TW2DE101	入門ドイツ語 I	必修	1年	ドイツ語の文字と発音について学び、基本的な会話表現を習得しながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW004800	TW2DE102	入門ドイツ語 II	必修	1年	ドイツ語の文字と発音について学び、基本的な会話表現を習得しながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW004900	TW2DE103	基礎ドイツ語 I	必修	1年	ドイツ語の初級文法の知識を習得し、それをもとに簡易なドイツ語を読む力を養いながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW005000	TW2DE104	基礎ドイツ語 II	必修	1年	ドイツ語の初級文法の知識を習得し、それをもとに簡易なドイツ語を読む力を養いながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW005100	TW2DE205	応用ドイツ語 I	必修	2年	入門・基礎ドイツ語で修得した知識を復習、再確認しながら、それを一段階ステップアップさせることで基礎的語学能力を向上させる。	○	○		◎		
	TW005200	TW2DE206	応用ドイツ語 II	必修	2年	入門・基礎ドイツ語で修得した知識を復習、再確認しながら、それを一段階ステップアップさせることで基礎的語学能力を向上させる。	○	○		◎		
	TW005300	TW2DE207	総合ドイツ語 I	必修	2年	ドイツ語の読解力の向上と日常的な会話の運用能力、異文化体験を通してドイツ文化への理解を深めながら基礎的語学能力を向上させる。	○	○		◎		
	TW005400	TW2DE208	総合ドイツ語 II	必修	2年	ドイツ語の読解力の向上と日常的な会話の運用能力、異文化体験を通してドイツ文化への理解を深めながら基礎的語学能力を向上させる。	○	○		◎		
	TW005500	TW2DE109	ドイツ語会話（初級） I	選択	1年	ドイツ語の日常会話の運用能力、ドイツ文化への理解を深めながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW005600	TW2DE110	ドイツ語会話（初級） II	選択	1年	ドイツ語の日常会話の運用能力、ドイツ文化への理解を深めながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
ロシア語	TW005900	TW2RU101	入門ロシア語 I	必修	1年	ロシア語の簡単な日常会話ができるようになること、文化について触れながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW006000	TW2RU102	入門ロシア語 II	必修	1年	ロシア語の簡単な日常会話ができるようになること、文化について触れながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW006100	TW2RU103	基礎ロシア語 I	必修	1年	ロシア語のキリル文字を覚え、発音できるようになることと、ロシア語の名詞に関する基本的文法事項と動詞の基本活用を習得しながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW006200	TW2RU104	基礎ロシア語 II	必修	1年	ロシア語のキリル文字を覚え、発音できるようになることと、ロシア語の名詞に関する基本的文法事項と動詞の基本活用を習得しながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW006300	TW2RU205	応用ロシア語 I	必修	2年	ロシア語の辞書と活用表を使用しながら、簡単なテキストが読めるようになることを目指し、同時に、ロシア文化に触れながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW006400	TW2RU206	応用ロシア語 II	必修	2年	ロシア語の辞書の使い方に慣れ、ロシア語の初級および中級レベルのテキストを読みこなす読解力を養成しながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		

区分	科目コード	科目ナンバリング	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
	TW006500	TW2RU207	総合ロシア語Ⅰ	必修	2年	入門ロシア語、基礎ロシア語で学んできた文法知識を再確認しながら、ロシア語の運用能力を高めていく。特に「聞く活動」と「話す活動」を中心に基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW006600	TW2RU208	総合ロシア語Ⅱ	必修	2年	入門ロシア語、基礎ロシア語で学んできた文法知識を再確認しながら、ロシア語の運用能力を高めていく。特に「聞く活動」と「話す活動」を中心に基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
韓国・朝鮮語	TW006700	TW2K0101	入門韓国・朝鮮語Ⅰ	必修	1年	ハングル文字を学び、同時に視聴覚機器を利用しながらその発音の練習を繰り返し、基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW006800	TW2K0102	入門韓国・朝鮮語Ⅱ	必修	1年	ハングル文字を学び、同時に視聴覚機器を利用しながらその発音の練習を繰り返し、基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW006900	TW2K0103	基礎韓国・朝鮮語Ⅰ	必修	1年	韓国・朝鮮語の初歩的な文法事項を学び、各種練習問題をこなすと同時に基本語彙を習得し、基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW007000	TW2K0104	基礎韓国・朝鮮語Ⅱ	必修	1年	韓国・朝鮮語の初歩的な文法事項を学び、各種練習問題をこなすと同時に基本語彙を習得し、基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW007100	TW2K0205	応用韓国・朝鮮語Ⅰ	必修	2年	入門・基礎韓国・朝鮮語で習得した初歩的な文法をもとに、韓国・朝鮮語の基礎的語学能力を向上させる。	○	○		◎		
	TW007200	TW2K0206	応用韓国・朝鮮語Ⅱ	必修	2年	入門・基礎韓国・朝鮮語で習得した初歩的な文法をもとに、韓国・朝鮮語の基礎的語学能力を向上させる。	○	○		◎		
	TW007300	TW2K0207	総合韓国・朝鮮語Ⅰ	必修	2年	入門・基礎韓国・朝鮮語で習得した初歩的な文法をもとに、韓国・朝鮮語の基礎的語学能力を向上させる。	○	○		◎		
	TW007400	TW2K0208	総合韓国・朝鮮語Ⅱ	必修	2年	入門・基礎韓国・朝鮮語で習得した初歩的な文法をもとに、韓国・朝鮮語の基礎的語学能力を向上させる。	○	○		◎		
ポルトガル語	TW007500	TW2PT101	入門ポルトガル語Ⅰ	必修	1年	ポルトガル語の文字、アルファベット、発音及びアクセントからはじまり、数詞、時間、日付、指示詞、所有代名詞、単数形・複数形、形容詞、前置詞、疑問詞、動詞の活用法等、一つのフレーズを作成する為のパーツを一つずつ学びながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW007600	TW2PT102	入門ポルトガル語Ⅱ	必修	1年	ポルトガル語における表現幅及びニュアンスに対する理解を広げ、あらゆるもの一時的な状態、精神的及び身体的状態、人物、生物、物質の所在地、進行形、天気、場所を示す副詞等を学ぶ。一つの不規則動詞による幾つかの異なるニュアンス及び意味合い（用法、活用幅）を学びながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW007700	TW2PT103	基礎ポルトガル語Ⅰ	必修	1年	ポルトガル語における文書構造の基礎レベルとなるフレーズの各パーツを学ぶ。目的格人称代名詞、比較級、各種の副詞等、動詞の過去形や未来形等を学びながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW007800	TW2PT104	基礎ポルトガル語Ⅱ	必修	1年	ポルトガル語における文書構造の基礎レベルとなるフレーズの各パーツを学ぶ。目的格人称代名詞、比較級、各種の副詞等、動詞の過去形や未来形等を学びながら基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
日本語	TW007900	TW2JA101	日本語・表現Ⅰ	必修	1年	日本語によるアカデミックな読み書き能力を身に付ける。さらに異文化を客観的に捉え、自己確立能力、基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW008000	TW2JA102	日本語・表現Ⅱ	必修	1年	日本語によるレポートや論文を作成する応用力を身に付ける。論文作成では、特に構成力を学び、客観的な文章を書く力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW008100	TW2JA103	日本語・論文技術（基礎）Ⅰ	必修	1年	日本語を使用して社会的な情報を得る事を目的とし、論理的な思考に基づいたアカデミック・リテラシーの獲得を目指す。論理的な文章を読み、それを理解することで基礎的語学能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW008200	TW2JA104	日本語・論文技術（基礎）Ⅱ	必修	1年	日本語によって、高度な知識を得る事を目的とし、論理的な思考に基づいたアカデミック・リテラシーを獲得する。論理的な文章を読み、それを理解することで応用力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW008300	TW2JA205	日本語・総合Ⅰ	必修	2年	日本語のアカデミックなレベルでの論理的表現の習得を目指す。様々な状況を客観的に説明し、問題を解決するために必要な日本語能力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW008400	TW2JA206	日本語・総合Ⅱ	必修	2年	日本語における論理的表現の習得並びに発表能力を高める。社会的な問題についての新聞記事や論文を読み、それについてレジュメを作成し、討論、発表を通して自らの考えをわかりやすく伝える日本語力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW008500	TW2JA207	日本語・論文技術（応用）Ⅰ	必修	2年	日本語による論理的な文章の読解リテラシーを身に付ける。「聞く」「話す」「読む」「書く」の四技能をバランスよく向上させ、「基礎」で習得したスキルをもとに応用力を身に付ける。	○	○		◎		

区分	科目コード	科目ナンバリング	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
日本語	TW008600	TW2JA208	日本語・論文技術（応用）Ⅱ	必修	2年	日本語において、論理的な文章の読解リテラシー及び論理的な文章の作文力を身に付ける。「応用Ⅰ」で習得したスキルを向上させ、「文体」「文作法の技能」「文構成」に配慮した文章力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW008700	TW2JA309	アカデミック日本語Ⅰ	選択	3年	日本語によるアカデミックな文章力と構成力を身に付け、論理的でわかりやすい発表ができるようになる。パワーポイントによる発表、（提言、説明、意見表明などの）スピーチ、レジュメなどを作成する日本語力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW008800	TW2JA310	アカデミック日本語Ⅱ	選択	3年	日本語によるアカデミックな文章力と構成力を身に付ける。論理的な論文、レポートが書けるようになる。卒業論文作成に向けて、テーマ設定、構成、資料引用の仕方を理解し、論文を書く日本語力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW008900	TW2JA311	ビジネス日本語Ⅰ	選択	3年	日本語による待遇表現やビジネス場面での適切な表現を実践的に学ぶ。地域や社会の構成員として、日本人を含む他者との円滑なコミュニケーションをとるための日本語力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW009000	TW2JA312	ビジネス日本語Ⅱ	選択	3年	日本語による待遇表現やビジネス場面での適切な表現を実践的に学ぶ。電話のかけ方、依頼、断り、メールの書き方などのビジネスマナー及びそれに伴う日本語力を身に付ける。	○	○		◎		
	TW014900	TW2JA113	日本事情Ⅰ	選択	1年	日本についての理解を深め、日本語によるアンケート調査やレポート作成、発表のスキルを身に付ける。同時に母国についての理解も深める。	◎	○		◎		
	TW015000	TW2JA114	日本事情Ⅱ	選択	1年	日本の社会事情や社会問題についての理解を深め、それらについて自ら調べ日本語で発表する能力を身に付ける。同時に母国についての社会事情、社会問題についての理解を深める。	◎	○		◎		
外国理解	TW009100	TW2WW201	世界の言語Ⅰ	選択	2年	基礎的な語学能力を身に付け、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	○	○		◎		
	TW009200	TW2WW202	世界の言語Ⅱ	選択	2年	基礎的な語学能力を身に付け、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	○	○		◎		
	TW009300	TW2WW203	ラテン語Ⅰ	選択	2年	ラテン語の基礎的な語学能力を身に付け、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	○	○		◎		
	TW009400	TW2WW204	ラテン語Ⅱ	選択	2年	ラテン語の基礎的な語学能力を身に付け、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	○	○		◎		
	TW009500	TW2WW205	ギリシャ語Ⅰ	選択	2年	ギリシャ語の基礎的な語学能力を身に付け、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	○	○		◎		
	TW009600	TW2WW206	ギリシャ語Ⅱ	選択	2年	ギリシャ語の基礎的な語学能力を身に付け、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	○	○		◎		
数理・情報分野	TW017200	TW2MT101	データサイエンス入門	選択	1年次	AI・データサイエンスの必要性を説明できる。	◎		△		○	
	TW010500	TW2MT102	教養数学	選択	1年	数学の基礎的な力とそれをもとにした論理的思考力を習得し、物事や事象を、数学を通して理解する力量を身に付ける。	◎	○				
	TW017500	TW2MT103	数理科学入門	選択	1年	社会現象や自然現象を、数学理論を通して理解することのできる、基礎的な学習能力を身に付ける。	○	◎				
	TW017600	TW2MT104	数理科学基礎	選択	1年	数学のテーマを通じて論理的思考を体得し、思考の過程を少し高度な数式を用いて表現できるようになる。	○		◎			
	TW017700	TW2MT105	確率論入門	選択	1年	確率の定義と基本的な性質を学習し、確率に関する基礎的な学習能力を身に付ける。	○	◎				
	TW017800	TW2MT106	確率論基礎	選択	1年	試行回数を増やした時の偶然変動（大数の法則や中心極限定理）が理解できる。	○		◎			
	TW017900	TW2MT107	統計学入門	選択	1年	統計学の考え方および統計の基本的な性質について学び、簡単な統計量を求める能力を身に付ける。	○	◎				
	TW018000	TW2MT108	統計学基礎	選択	1年	母平均などの推定と検定を行うことができる。	○		◎			
	TW010900	TW2MT109	情報倫理	選択	1年	ネットワーク社会を生きるために必要な倫理、及びその基礎理論・知識を身に付ける。	◎	○				
	TW018100	TW2MT110	情報デザイン	選択	1年	音、静止画、動画等の様々なコンテンツを理解し、これらを組み合わせた効果的な表現方法と、情報発信の能力を身に付ける。		○			◎	
	TW011200	TW2MT111	社会データ分析入門	選択	1年	実社会での統計データの扱い方を理解し、データの分析と表現能力を身に付ける。		○			◎	

区分	科目コード	科目ナンバリング	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
	TW011300	TW2MT112	プログラミング	選択	1年	ソフトウェアの仕組みを論理的に考える能力を獲得し、プログラムを用いて簡単な機能構築ができる。		○			◎	
	TW011400	TW2MT113	情報の科学	選択	1年	文字・画像・音声などの情報量を基礎としたデータ処理の科学的な考え方とともに、情報通信など情報技術を理解し、その活用能力を身に付ける。		○			◎	
	TW011500	TW2MT114	情報と社会	選択	1年	知的所有権や個人情報など基本的な法規や、広告や評判システムのしくみを学び、賢い選択を可能にする基礎を築き、数量だけでなく、つながり方に注目して事象をみる眼を養う能力を身に付ける。	◎	○				
	TW018200	TW2MT115	情報リテラシー・入門	選択	1年	学生生活や学習を効果的に進めるための基本的な情報リテラシーが身に付く。		○			◎	
	TW018300	TW2MT116	情報リテラシー・応用	選択	1年	論文作成などに活用できる総合的な情報リテラシーが身に付く。		○			◎	
自然分野	TW011700	TW2NS101	物質の科学	選択	1年	様々な物質に関する科学の知識と科学的素養、および物事を科学的論理的に分析できる思考能力を身に付ける。	◎	○				
	TW011800	TW2NS102	地球の科学	選択	1年	地球科学の基礎的な知識を習得し、身の回りの自然現象のメカニズムや地球進化の過程の理解を通して科学的素養を身に付ける。	◎	○				
	TW011900	TW2NS103	宇宙の科学	選択	1年	宇宙に関する内容を中心とした学習を通して、自然科学に対する苦手意識を無くし、興味関心を高める基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○				
	TW012000	TW2NS104	生命の科学	選択	1年	生命の仕組みに関する基礎的な知識・考え方を習得し、それらの知識を自分の健康や社会の情勢・問題と結びつけて考える力を身に付ける。	◎	○				
	TW012100	TW2NS105	環境の科学	選択	1年	地球温暖化等の環境問題のメカニズムを理解し、環境と共生する持続的な未来を自ら考える力を身に付ける。	◎	○				
	TW018400	TW2NS106	科学と社会	選択	1年	現代社会を基礎づける様々な科学技術に関して、その原理と社会への影響を考えられる基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○				
	TW012500	TW2NS107	自然環境と地理	選択	1年	自然地理学の分野を中心に世界の諸地域の多様な自然環境に関する知識を習得し、自然環境の分析能力を身に付ける。	◎	○				
	TW018500	TW2NS108	行動生態学	選択	1年	ヒトを含む動物の行動を対象に研究する学問である行動生態学について基礎的知見を身に付ける。	◎	○				
	TW012700	TW2NS109	健康科学	選択	1年	身近な健康問題から自身の健康管理の方法を学び実践する。我が国の死因の多くを占める生活習慣病について基礎知識を身に付ける。	◎	○				
	TW012800	TW2NS110	スポーツ工学	選択	1年	スポーツ工学やスポーツバイオメカニクスに関する専門用語や法則、研究手法等を実際のスポーツ場面に合わせ身に付ける。	◎	○				
	TW012900	TW2NS111	トレーニング科学	選択	1年	トレーニングの生理学的基礎・力学的基礎・生物学的基礎ならびにトレーニングの原理・原則、基礎的方法を身に付ける。	◎	○				
社会分野	TW013000	TW2S0101	歴史学	選択	1年	様々な歴史事象と歴史観を学び、歴史学の基本は史料から史実を見出すことが重要であることを理解し基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○				
	TW013100	TW2S0102	考古学	選択	1年	考古学の方法論と成果について理解し、考古遺物と遺構から明らかになる歴史事象を踏まえた基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○				
	TW013200	TW2S0103	地理学	選択	1年	日本列島など世界の諸地域の地理的性質と抱える課題を理解しつつ、多様な空間スケールで社会の諸事象を把握・考察する力量を養う。	◎	○				
	TW013300	TW2S0104	社会学	選択	1年	社会学の基本的な考え方や概念を理解することにより、日常生活の中で遭遇する具体的な問題や出来事について、社会的現象との関連を想像しつつ考えるための基礎能力を身に付ける。	◎	○				
	TW013400	TW2S0105	政治学	選択	1年	政治の機構（国会や内閣、官僚制など）や政治の過程（選挙、政党、利益集団など）の意義や働きを理解し、民主政治のあり方について考察できる分析力を身に付ける。	◎	○				
	TW013500	TW2S0106	経済学	選択	1年	現代経済の仕組みを理解し、経済学の基礎理論を修得し、経済問題を自分で考えることができる力を身に付ける。	◎	○				
	TW013600	TW2S0107	法学	選択	1年	法学の基本知識を学ぶことを通し、個人の尊厳性にもとづく人権の意義について考える力を身に付ける。	◎	○				

区分	科目コード	科目ナンバリング	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連							
							①	②	③	④	⑤	⑥		
	TW013700	TW2S0108	経営学	選択	1年	企業をはじめとする組織の経営に関して、受講者が自ら問題を発見し、それを分析する力を身に付ける。	◎	○						
	TW013800	TW2S0109	憲法学	選択	1年	憲法の基本的な原理やしくみを理解し憲法に基づいて物事を考える基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○						
	TW013900	TW2S0110	レクリエーション論	選択	1年	様々な対象者の交流について学び、地域の社会資源を積極的に調べ学ぶこと、レクリエーション活動を実施する際の情報収集・企画・実施・評価の手順を学び、手順にそった企画書が作成できる基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○						
	TW014000	TW2S0111	ジェンダー論	選択	1年	ジェンダーという概念を理解し、ジェンダー視点をもって社会のありよう、あるいは個人の生き方などを考える基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○						
人文分野	TW014100	TW2HU101	哲学	選択	1年	哲学の思考法について一定の理解を得ると同時に、今日の人文系諸学のパラダイムを概観し基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○						
	TW014200	TW2HU102	論理学	選択	1年	論理的に真である（正しい）とはどういうことかを理解し、日常生活でも論理的な正しさを実践できることを身に付ける。	◎	○						
	TW014300	TW2HU103	宗教学	選択	1年	宗教の様相を学ぶことで、宗教と社会との関係について理解を深め、主体的に宗教について考えるための基礎知識および方法を習得する。	◎	○						
	TW014400	TW2HU104	心理学	選択	1年	教養としての心理学全般を学ぶ。学問としての心理学が扱うものと扱わないもの、できることとできないことの違いを正しく理解し、実社会における心理学の現実的な応用可能性について考えることができるよう基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○						
	TW014500	TW2HU105	文化人類学	選択	1年	文化人類学に関する基礎知識を得るとともに、文化人類学の方法を知り、文化について考察できる基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○						
	TW014600	TW2HU106	現代の思想	選択	1年	様々な現代思想について学習し、現代社会が抱える諸問題について考えるための基本的知識を身に付ける。	◎	○						
	TW014700	TW2HU107	民俗学	選択	1年	民俗学の歴史や方法論、成果について学習し、民俗学に関する基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○						
	TW014800	TW2HU108	スポーツ文化論	選択	1年	スポーツが文化であることを理解・説明でき、次世代にスポーツ文化を正確に伝播できる基礎知識を身に付ける。	◎	○						
	TW015100	TW2HU109	文学	選択	1年	古今東西の文学作品の鑑賞を通じて、その表現、テーマを学び、基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○						
	TW015200	TW2HU110	日本語学	選択	1年	日本語について多様な角度から、学問的知識を学び基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○						
	TW015300	TW2HU111	古典の世界	選択	1年	古典文学に親しみ、文字文化への興味を喚起しつつ読解力や表現力を高め、基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○						
	TW015400	TW2HU112	言語と文化	選択	1年	言語と文化の特質を知り、世界におけるその位置と役割について知ることで基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○						
	TW015500	TW2HU113	芸術論	選択	1年	芸術における自然や自由の意味などの各種論点を考え、基礎的学習能力を身に付ける。	◎	○						
総		TW2GE101	総合科目	選択	1年	共通教養各分野を総合的に包括し、学習能力を身に付ける。	△	◎	○					
	TW018600	TW2GE202	総合演習Ⅰ	選択	2年	共通教養各分野を総合的に包括し、演習形式授業にて専門教育科目に必要な学習能力を身に付ける。	△	◎	○					
	TW018700	TW2GE203	総合演習Ⅱ	選択	2年	共通教養各分野を総合的に包括し、演習形式授業にて専門教育科目に必要な学習能力を身に付ける。	△	◎	○					
	TW018800	TW2GE304	総合演習Ⅲ	選択	3年	共通教養各分野を総合的に包括し、演習形式授業にて専門教育科目に必要な学習能力を身に付ける。	△	◎	○					
	TW018900	TW2GE305	総合演習Ⅳ	選択	3年	共通教養各分野を総合的に包括し、演習形式授業にて専門教育科目に必要な学習能力を身に付ける。	△	◎	○					
	TW015700	TW2GE106	キャリアデザイン基礎	選択	1年	キャリアに関する視点や理論を学ぶことで、自分自身のキャリアデザインを描写し、その実現に向けた計画力を身に付けることができる。	○	◎	△					
	TW015800	TW2GE207	キャリアデザイン応用	選択	2年次	キャリアや労働などが持つ意味を多面的領域から考察することを通じ、キャリアに対する客観的な理解力と主体的な姿勢を身に付けることができる。	◎	○	△					

区分	科目コード	科目ナンバリング	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
総合	TW019000	TW2GE208	自治体首長講義	選択	2年次	本学と協定を締結している自治体首長による講義を通じて、地域社会の諸課題や政策のあり方・考え方を理解することができる。地域公共人材の重要性を理解し、地域貢献へ向けた主体的な姿勢を身に付けることができる。	◎	○	○			
	TW019700	TW2GE109	キャリアデザイン特殊講義	選択	1年次	特定分野のキャリア等について学ぶことを通じ、自分自身のキャリア形成意欲を高め、将来に対して明確な目標と方向性を持ち、その実現に向けた思考力を身に付けることができる。	○	△	◎			
	TW019100	TW2GE110	日本理解 I	選択	1年次	日本の政治、経済、社会、歴史等の基本的知識を身に付け、日本の伝統文化から新しい文化まで幅広く理解することができる。	◎	△				
	TW019200	TW2GE111	日本理解 II	選択	1年次	近年の社会課題（ソーシャル・イシュー）の分析を通じ、現代日本への理解を深めることができる。	◎	△				
	TW019300	TW2GE212	日本発信基礎	選択	2年次	学内の多文化共生を目指す活動の企画・運営を通じ、日本発信力や異文化コミュニケーション・スキルを高めることができる。	◎		△	△		
	TW019400	TW2GE213	日本発信応用	選択	2年次	地域の多文化共生や外国人観光客誘致等をテーマに日本発信の実習を行い、異文化コミュニケーション・スキル等を高めることができる。	◎		△	△		
スポーツ・健康	TW016000	TW2SH101	スポーツ・健康演習	必修	1年	健康演習で得られた食生活および生活習慣病に関する知識に基づき、自分自身の生活を振り返ると共に健康的な生活を送るための生活プランを立てることができる。体力測定演習で得られた自分のデータに基づき、体力の維持・向上を目的とした無理のない運動プランを立てることができる。屋内・屋外種目として実施したスポーツ種目について、種目の特性を活かした身体運動を実施することができる。各種トレーニングについて目的に合わせたトレーニングを選び実践することができる。	○		○			◎
	TW016100	TW2SH202	スポーツ実技 I	選択	2年	継続的な運動を行うために必要な運動特性の基本理解、施設用具とルールについての知識習得、体力や技術を向上させる基礎的能力を身に付ける。	△		○			◎
	TW016200	TW2SH203	スポーツ実技 II	選択	2年	継続的な運動を行うために必要な運動特性の基本理解、施設用具とルールについての知識習得、体力や技術を向上させる基礎的能力を身に付ける。	△		○			◎
	TW019500	TW2SH304	スポーツ実技 III	選択	3年	継続的な運動を行うために必要な運動特性の基本理解、施設用具とルールについての知識習得、体力や技術を向上させる基礎的能力を身に付ける。	△		○			◎
	TW019600	TW2SH305	スポーツ実技 IV	選択	3年	継続的な運動を行うために必要な運動特性の基本理解、施設用具とルールについての知識習得、体力や技術を向上させる基礎的能力を身に付ける。	△		○			◎

カリキュラム・マップ、科目ナンバリング（地域政策学部）

【カリキュラム・マップの目的】

各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。
カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。
また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標のどの項目と関連するのかが示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。
また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2025年度以降入学生
対象学部学科	地域政策学部 地域政策学科
学習・教育目標	①【基礎知識】 地域政策学に関連する学問分野の基本的な考え方や理論を理解することができる
	②【問題発見】 必要な情報を適切に収集・処理し、地域の問題を科学的に思考することができる
	③【分析と考察】 地域の問題を分析・考察し、その結果を的確に記述・表現することができる
	④【政策提言】 地域の問題の解決策を発見し、有効な地域政策を提言することができる

※学習・教育目標との関連度合いを表しています。
(◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)

区分	科目コード	科目ナンバリング	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連			
							①	②	③	④
演習科目群	RP000200	RP2SE101	学習法	必修	1年	1. スピーチ、ディスカッションなどの活動を通して、課題を発見し調査しテーマにふさわしい発表ができるようになる。 2. グループ学習や面談などを通じて、積極的に適切なコミュニケーションができるようになる。 3. e-learningや図書館・研究施設などの「学ぶ」環境を身近なものとし、「自律学習」を行うことができるようになる。 4. 責任ある態度や主体性を確立するために、地域貢献活動や資格取得などに意欲的に取り組むことができるようになる。	◎	△		
	RP012700	RP2SE102	アカデミック・ライティング	必修	1年	1. 「文体」「論理的な文章展開」「要約と引用の仕方」を理解し、論理的で明快な文章が書けるようになる。 2. 設定された「テーマ」に対し、自ら「問い」を立て、意見の根拠を示しながら、客観的な論述文が書けるようになる。 3. 「（敬語使用を含めた）メールの書き方」「企画書」などの実務的な文章スキルを修得する。 4. 書き言葉で伝えることの意味を理解し、自らの「書く力」を客観的に分析する。	◎	△		
	RP000300	RP2SE201	研究法	必修	2年	1. 研究とは何か、研究の基本的構造は何かを説明できるようになる。 2. 社会科学の研究技術の概要が説明できるようになる。 3. 様々な研究に触れ、ゼミ選択ができるようになる。	○	◎	○	
	RP000400	RP2SE202	ゼミナールⅠ	必修	2年	1. 研究のプロセス、研究技術、研究のまとめ方が理解できるようになる。 2. 担当教員の研究関心と与えられた研究体験を通じて、他者の研究成果を解釈できるようになる。	△	◎	○	
	RP000500	RP2SE301	ゼミナールⅡ	必修	3年	1. 自身の研究関心・問題意識に気づき、将来の研究テーマのきっかけを見つけることができるようになる。 2. 1. をキャリア形成につなげる機会とすることができるようになる。		○	◎	△
	RP000600	RP2SE302	ゼミナールⅢ	必修	3年	1. 研究計画を立案できるようになる。 2. 主体的に研究を実行し、分析し、発表できるようになる。		○	◎	△
	RP000700	RP2SE401	ゼミナールⅣ	必修	4年	1. ゼミの継続的なテーマに関する研究活動に主体的に参画することができるようになる。 2. 卒業研究に関する内部規定に従い、テーマの設定と届出を行うことができるようになる。		○	○	◎
	RP000800	RP2SE402	ゼミナールⅤ	必修	4年	1. 様式や形式、研究倫理を遵守し研究成果を作成できるようになる。 2. 他者に理解してもらえる研究成果を提示できるようになる。		○	○	◎
	RP000900	RP2SE403	卒業研究	必修	4年	卒業研究（＝卒業論文あるいは作品）を完成させる。		○	○	◎
	RP001000	RP2CP101	地域政策入門	必修	1年	地域政策とは何かについて理解し、その多様な現状を具体的に説明することができる。	◎	○		
	RP001100	RP2CP102	現代日本の政治	選択	1年	民主主義の基本原則を理解した上で、現在の政治状況を観察して、どこに問題があるかを把握し、「では、どうあるべきか？どうするべきか？」を考えることができる。	◎	◎	△	
	RP001200	RP2CP103	行政学	選択	1年	行政の制度・組織・活動の基本を理解するとともに、「生まれながらの行政国家」とも言われる日本における政治と行政、官と民のあり方について、自ら考察できる分析力を養う。	◎	○	△	△
	RP012800	RP2CP201	行政法	選択	2年	行政に関する法制度の基礎的な事項と、その根底にある思考様式を理解する。	◎	○	△	△
	RP001700	RP2CP202	公共政策論	選択	2年	公共的問題の解決に関わる政策や制度の考え方を理解する。	○	◎	◎	○
	RP004100	RP2CP203	政策過程論	選択	2年	現実の政策過程を理解し、政策型思考を把握する。		◎	◎	○
	RP001900	RP2CP204	政策評価論	選択	2年	政策の目標設定の考え方や測定方法、根拠となる価値基準を理解する。		◎	◎	○
	RP012900	RP2CP205	地方自治論	選択	2年	地方自治に関する基本的な枠組みを理解し、自治体の課題を考察できる。	◎	◎	○	○
	RP013000	RP2CP206	地方自治法	選択	2年	地方自治に関する法制度の基礎を習得し、自治体の実践例を理解する。	◎	△	○	◎

区分	科目コード	科目ナンバリング	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連			
							①	②	③	④
政策分野科目	RP013100	RP2CP207	都市政策論	選択	2年	都市の成り立ちと都市政策の枠組みを理解し、都市の課題を考察できる。	○	◎	◎	○
	RP001500	RP2CP208	国土計画論	選択	2年	国土計画に関する基本的知識の理解と、代表的な応用例を把握する。	◎	△		
	RP007500	RP2CP209	都市計画学	選択	2年	都市計画に関する基本的考え方の理解と、代表的な応用例を把握する。	◎	○	△	
	RP002800	RP2CP210	少子高齢社会論	選択	2年	少子高齢社会とは何かを説明ができ、少子高齢社会の課題を指摘することができるようになる。	◎	○	△	
	RP002000	RP2CP104	現代経済事情	選択	1年	経済学の基礎理論やキーワードを用いて、現実の経済問題を自分の頭で考える力を身につける。	◎	○	△	
	RP002100	RP2CP105	理論経済学	選択	1年	理論経済学の基礎理論を用いて、現実の経済問題を自分の頭で考える力を身につける。	◎	○	△	
	RP002200	RP2CP106	経済原論	選択	1年	経済学における基礎的な概念や原理を学び、市場経済の仕組みと役割を理解できるようになる。	◎	○	○	
	RP002300	RP2CP211	財政学	選択	2年	1. 現代の国民生活と経済活動における財政の役割と仕組みの基本を理解する。 2. 財政運営の基本として財政民主主義とその発展課題を理解する。	◎	△		
	RP002400	RP2CP212	金融論	選択	2年	これからのビジネスパーソンに必要とされる、金融リテラシーを身につける。	○	◎	○	○
	RP002500	RP2CP213	地方財政論	選択	2年	1. 日本における財政の専門的知識を習得する。 2. 実際の地方財政問題を説明する事が出来るようにする。	◎	◎	○	○
	RP013200	RP2CP107	リスクコミュニケーション	選択	1年	主として食品と環境由来リスクの、科学的理解と回避における論理的思考方法と科学的リスクリテラシーを獲得する。		◎	◎	○
	RP013300	RP2CP214	データ分析論	選択	2年	データを扱う手法を身につけ、データから情報を得る技術と知識を習得する。		◎	◎	○
地域関連科目	RP003000	RP2CR101	地域学概論	選択	1年	住民主体の地域の学びの持つ意義を理解し、地域学（地域を知り活かすための学び）のプログラムを作成できる。	◎	○	△	△
	RP004400	RP2CR102	公務員論	選択	1年	全国および地元の自治体の特性と実態を基本的知識として習得するとともに、地域施策や公務員のあるべき姿に対する現実的思考ができる。	◎	◎	○	○
	RP002600	RP2CR103	自然環境論	選択	1年	地球環境問題を理解する前提として、自然環境の実態とその形成過程の基礎的な知識を習得する。	◎	○		
	RP013400	RP2CR104	地域貢献論特殊講義	選択	1年	地域で多様な主体で行われている地域貢献に類する活動を通じて、「地域貢献」とは何か、どのような「地域貢献」がなされているかを知り、自分ができる「地域貢献」とは何かを考えられるようになる。	◎			
	RP014400	RP2CR105	社会調査概論	選択	1年	社会調査の意義と諸類型に関する基本的な事項を理解し、データの収集から分析までの一連のプロセスに関する基礎的な知識を習得する。	◎	◎	○	△
	RP006000	RP2CR201	地域統計論	選択	2年	経済のグローバル化が地域の雇用や賃金、コミュニティに与える影響を分析できる技能を習得する。	△	◎	◎	△
	RP002900	RP2CR202	地域コミュニティ論	選択	2年	日本都市センターで鈴木が取り組んだ共同研究の知見をもとに、現代社会でのコミュニティの役割と可能性を理解する。	△	◎	○	○
	RP007400	RP2CR203	流域管理論	選択	2年	流域を構成している山地、河川、海岸の形成と役割、その繋がりに繋がり役割を理解するとともに、流域を1つの系として管理するための知識を習得する。	◎	○	○	
	RP013500	RP2CR204	企業と経営	選択	2年	標準的な経営学の基礎理論を学びながら、主に中小企業のケーススタディを行う。様々な中小企業の事例をもとに、企業分析を行う力を身につける。	◎	○	△	
	RP003400	RP2CR205	インターンシップ	選択	2年	事前・事後の勉強や実際の就業体験を通じて、働くことについての認識を深める。		◎	○	○
	RP003300	RP2CR301	地域ブランディング論	選択	3年	地域をブランド化することの意味を理解し、そのために必要なマーケティング・マネジメント知識を取得する。		○	○	◎
	RP003100	RP2CR302	東海地域の今日的課題	選択	3年	地域学（地域を知り活かすための学び）のプログラムを作成できる。		◎	◎	○
	RP003200	RP2CR303	地域政策学特殊講義	選択	3年	具体的事例を通して現実の地域課題を論理的科学的に分析・理解できる。		◎	◎	○
	RP014500	RP2CR106	都市の見方・考え方	選択	1年	地理学および地誌学に関する基礎的な考え方（空間、場所、スケールなど）ができるようになる。	◎	○		
	RP003500	RP2CR107	G I S 概論	選択	1年	「地理空間情報高度活用社会」実現に向けて、それぞれの分野や地域において今後どのようにGISを活用していくか考えられるようになる。	◎	◎	○	△
	RP003600	RP2CR206	G I S 演習 I	選択	2年	地域社会の情報を空間的に、視覚的に、総合的に表現するGISコンテンツを作成できるようになる。	◎	○		
	RP003700	RP2CR207	G I S 演習 II	選択	2年	GDBを活用した地域データの収集、管理、検索と分析をできるようになる。	◎	△	○	
	RP003800	RP2CR208	地域政策と G I S 活用	選択	2年	・ 基盤地図情報や国勢調査、国土数値情報、iタウンページなどさまざまな情報ソースからのデータをダウンロードし地図上で可視化することができる。 ・ 地図上に表示したデータに基づき基本的な空間解析ができる。 ・ GPS等独自に収集したデータを地図上に示し、既存データとの融合により基本的な空間解析ができる。	△	○	◎	○

区分	科目コード	科目ナンバリング	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連			
							①	②	③	④
公共政策系科目	RP003900	RP2DP101	公共政策入門	必修	1年	公共政策の前提にある問題の構造を明らかにして本質的な問題を発見し、その対応策を検討する能力を身につける。	○	◎	◎	◎
	RP004000	RP2DP201	地方自治体論	選択	2年	基礎自治体の構成員として地域自治に参加するために必要な知識、課題解決、構想する力を修得する。	◎	◎	◎	○
	RP004200	RP2DP202	経済政策論	選択	2年	1. 市場経済に対する政府の関与の必然性とその意義について理解する。 2. 日本における戦後経済政策の意義と役割について理解する。	◎	○		
	RP004300	RP2DP203	社会福祉政策論	選択	2年	1. わが国で社会福祉サービスが必要とされている背景を知る。 2. 社会保障・社会福祉の制度と政策に関する基礎的な知識を得る。	△		◎	△
	RP004800	RP2DP204	保健医療政策論	選択	2年	1. わが国の保健制度と保健行政に関する基礎的な知識を得る。 2. わが国の医療制度と医療行政に関する基礎的な知識を得る。	△		◎	△
	RP005100	RP2DP205	労働政策論	選択	2年	1. わが国の労働法制と労働政策に関する基礎的な知識を得る。 2. 労働政策を理解し、みずからの職業観を形成する。	△		◎	△
	RP007600	RP2DP206	ツーリズム政策論	選択	2年	国や地域の観光政策について学ぶことによって、観光政策を提案するために必要な知識を持つことができる。	○	○	◎	◎
	RP009800	RP2DP207	スポーツ政策論	選択	2年	我が国および諸外国のスポーツ政策とそれに基づく地方政策に関する基礎知識を習得する。	◎	○	△	△
	RP012100	RP2DP208	環境政策論	選択	2年	環境問題は広範囲に広がるが、これに対して課題解決のために取り組まれてきた環境政策に関する基礎知識を習得する。	△	○	◎	○
	RP013600	RP2DP209	政策法務論	選択	2年	地域課題の解決に向け、条例案を構想するための基礎を習得する。	◎	○	○	
	RP004600	RP2DP301	国際通商政策論	選択	3年	国際通商の枠組みとルールの学習を踏まえて、我が国の国際通商政策の在り方に関する基礎知識を身につける。	◎	◎	△	△
	RP004700	RP2DP302	交通運輸政策論	選択	3年	1. 学ぶ指針と俯瞰的な考え方・分析方法を身につける。 2. 地域交通政策課題の本質をみ抜く力を身につける。 3. 地域交通政策の歴史と役割を明確にする。 4. 地域交通政策の理念と展望を身につける。 5. 地域交通政策の立案能力と政策提言能力を身につける。	△	○	◎	◎
	RP004900	RP2DP303	災害と防災	選択	3年	災害を引き起こすメカニズムと災害の実態を科学的に理解する。	○		◎	△
	RP005000	RP2DP304	NPO論	選択	3年	1. NPOが生まれた歴史的背景、法制度、機能など基本的な知識を理解できる。 2. 「成熟した市民社会」構築とNPOとの関係について、具体的な事例から学び、今後の市民社会のあり方を考察する能力を身につけることができる。 3. 日々のニュースや示された文献等も参考にしつつ、各自が関心をもつ分野におけるNPOについて理解を深め、自らが活動に参画する機会をもつことができる。	△	○	◎	◎
	RP009500	RP2DP305	多文化共生論	選択	3年	外国人集住地域から学び、「多文化共生」を自分の地域に引き寄せて問題点の発見や解決策について考察できる。	○	◎	◎	◎
	RP009200	RP2DP306	文化政策論	選択	3年	地域の文化について目標を定め、それを実現する手段を考えることができる。		○	◎	◎
経済産業系科目	RP013700	RP2DE101	経済産業入門	必修	1年	グローバル社会と私たちの日常生活を、さまざまな産業活動をヒントに常に関連づけて考えようとする能力を身につける。	◎	○		
	RP005600	RP2DE201	中小企業論	選択	2年	グローバル経済下で地域の雇用と社会を担う中小企業活動並びに自治体の中小企業政策を理解する。	△	○	◎	◎
	RP005700	RP2DE202	国際ビジネス論	選択	2年	多種多様な国際ビジネスの背景・実態について考察し、国際ビジネスと日本社会・国際社会とのかわりについても認識を深める。	◎	△	△	△
	RP005800	RP2DE203	日本経済史	選択	2年	近代日本の経済社会の形成・確立および展開について認識を深める。		◎		
	RP005900	RP2DE204	マーケティング論	選択	2年	マーケティングの基礎理論を理解し、マーケティングに関する現実の問題を自分の頭で考える力を身につける。	◎	○	○	○
	RP006100	RP2DE205	ソーシャル・ビジネス論	選択	2年	コミュニティ・ビジネスが必要とされている社会的背景を理解し、具体的なマネジメントのあり方を理解する。また社会の課題を発見する能力を身につけ、その課題を解決するための手法としてコミュニティ・ビジネスを活用する力をつける。それにより、コミュニティ・ビジネスを具体的に起こすための「企画事業力」を身につける。	△	△	◎	○
	RP004200	RP2DE206	経済政策論	選択	2年	1. 市場経済に対する政府の関与の必然性とその意義についての基本的理解。 2. 日本における戦後経済政策の意義と役割についての基本的理解。	◎	○		
	RP011900	RP2DE207	6次産業化論	選択	2年	6次産業化に関わる法制度的な知識を取得し、農畜産物等のマネジメント手法を理解できるようになる。	◎	○	○	△
	RP013800	RP2DE208	国際経済論	選択	2年	経済学の基礎理論を用いて、現実の国際経済問題を自分の頭で考える力を身につける。	◎	○	△	
	RP013900	RP2DE301	産業技術論	選択	3年	日本における産業技術の発展を様々な視点から考察し、技術発展に伴う様々な課題に対する思考力を身につける。		○	◎	△
	RP008400	RP2DE302	地域イノベーション論	選択	3年	明治以降の我が国産業の発展を考慮しながら、地域計画（産業振興等）に携わる基礎的な思考力を身につける。	△	○	◎	◎
	RP006200	RP2DE303	地域金融論	選択	3年	地域金融を担う銀行員や取引先企業・自治体関係者にとって有用な知識と知恵を身につける。		◎	◎	○
	RP006300	RP2DE304	企業発展論	選択	3年	戦後日本の企業発展についてさまざまな視点から考察し、企業社会についての認識を深める。		◎		

区分	科目コード	科目ナンバリング	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連			
							①	②	③	④
	RP006400	RP2DE305	東アジア経済事情	選択	3年	日本の国、ビジネス、国民の視点から今後如何に関わるべきか、東アジア各国、特に中国の経済事情を学び、それについて考えるための基礎的知識を身につける。	△	◎	○	△
	RP014600	RP2DE306	農業経営論	選択	3年	農業経営を取り巻く環境を理解して、持続可能な農業経営の展開方向について多角的に考察できるようになる。		○	◎	○
	RP006600	RP2DE307	協同組合論	選択	3年	協同組合の歴史をふりかえり、なぜ協同組合が生まれたのかを理解できる。現代における協同組合の組織形態と活動内容および課題を理解できる。身近にある協同組合について、仲間と協力しながら、調べ、報告することができる。	△	○	◎	○
	RP006700	RP2DE308	地域産業史	選択	3年	東海地域を中心とした近代産業の生成・展開について認識を深める。		◎	△	
	RP004600	RP2DE309	国際通商政策論	選択	3年	国際通商の枠組みとルールの学習を踏まえて、日本の国際通商政策の在り方に関する基礎知識を身につける。	◎	◎	△	△
まちづくり・文化系科目	RP014000	RP2DC101	まちづくり・文化入門	必修	1年	地域の歴史や文化を踏まえ、学生各自がまちづくりに対して具体的なイメージを持つとともに、今後の「まちづくり」に向けて自分自身は具体的に何が出来るかを説明できるようになる。	◎	○		
	RP007000	RP2DC201	まちづくりとデータ分析	選択	2年	1. 統計資料などの既存データやアンケートやヒヤリングなど現地調査によるオリジナルデータの集められる。 2. 収集したデータの種類に即した処理・分析できる。 3. 得られた結果をどのようにまちづくりに生かしていくかについて考えられる。	△	○	◎	○
	RP007100	RP2DC202	生涯学習論	選択	2年	生涯学習の基礎を学び、生涯学習活動を主体的に担うための力量を養い、生涯学習の意義や社会教育の仕組みが理解できるようになる。	◎	○		
	RP007600	RP2DC203	ツーリズム政策論	選択	2年	国や地域の観光政策について学ぶことによって、観光政策を提案するために必要な知識を持つことができる。	○	○	◎	◎
	RP007700	RP2DC204	ツーリズム文化論	選択	2年	ツーリズムと文化との関わりについて理解し、ツーリズムによる新たな文化創造に関わるために必要な知識を持つことができる。	◎	○	○	○
	RP014100	RP2DC205	地域デザイン論	選択	2年	ハード、ソフト両面における「地域デザイン」の基本的な考え方を学ぶとともに、その手法を身に着ける。		○		○
	RP008600	RP2DC206	英米の地域と文化	選択	2年	英米の地域と文化（イギリスやアメリカだけでなくオーストラリア・ニュージーランド・カナダも含む）についてディスカッションやプレゼン活動を通じて学び、基礎知識を身につける。	◎	○	○	
	RP008700	RP2DC207	地域の食文化	選択	2年	東海地方の食生活について語れるだけでなく、他の地域の人々とも楽しく、いろんな視点から食の会話ができる。		○	◎	○
	TX300100	RP2DC208	博物館概論	選択	2年	博物館における制度を学び、市民として楽しく身になる交流の場としての活用法を修得する。	◎	○	△	
	RP009000	RP2DC209	ミュージアム展示論	選択	2年	ミュージアムの意義と知的なおもしろさを理解する。	◎	○	△	
	TX300400	RP2DC210	文化情報・メディア論	選択	2年	博物館の展示において利用される情報技術について説明することができる。カメラの基本的な構造と機能を説明することができる。照明を利用した静物の撮影をすることができる。フォトレタッチソフトを用いて写真の加工ができる。グラフィックソフトを用いてイラストやロゴを作成することができる。自分で撮影した写真を加工し、Webサイト構築ソフトを用いて自分なりのバーチャルミュージアムを作ることができる。	◎	○	△	
	RP014200	RP2DC211	アートマネジメント概論	選択	2年	アートマネジメントに関する事例を学んだり実際にワークショップなどを行うことで、アートに関するマネジメント手法について考え、提案できるようになる。				○
	RP009100	RP2DC212	地域生活史	選択	2年	江戸時代後期におけるこの地域(東海地方)の人々の日常生活とライフサイクルの概要について、大理解することができる。その上で、それらの人々の日常の生活様式やライフサイクルのあり方が、何時ごろ、なぜ、どのようにして成立し、それが何時、なぜ、どのようにして現在のよう形式に変化したのかを考える能力を身につける。	◎	○	△	△
	RP009200	RP2DC301	文化政策論	選択	3年	地域の文化について目標を定め、それを実現する手段を考えることができる。		○	◎	◎
	RP009500	RP2DC302	多文化共生論	選択	3年	外国人集住地域から学び、「多文化共生」を自分の地域に引き寄せて問題点の発見や解決策について考察できる。	○	◎	◎	◎
	RP007800	RP2DC303	観光まちづくり論	選択	3年	まちづくりを観光という視点から捉えることにより、外部からの「ヒト」(来訪者・観光客)ばかりでなく、地域住民にとっても良いまちづくりを提案することができるようになる。	○	○	◎	◎
	RP008100	RP2DC304	農山村振興論	選択	3年	農山村問題を社会科学的に理解し、内発的な振興論を理解・説明できるようになる。		○	◎	○
	RP008200	RP2DC305	地域資源論	選択	3年	「地理学」に関連する理論をもちいて、様々な地域資源の発見、活用を自分なりに理論立てて説明できるようになる。	◎	◎	◎	◎
	RP008400	RP2DC306	地域イノベーション論	選択	3年	明治以降の我が国産業の発展を考慮しながら、地域計画(産業振興等)に携わる基礎的な思考力を身につける。	△	○	◎	◎
	RP014300	RP2DC401	GIS特論	選択	4年	研究テーマ構想をはじめ、テーマに合わせたデータの収集や空間解析手法の選択、分析および結果の可視化、考察など、一連のGIS研究を遂行できるようになる。	○	◎	◎	○
RP009700	RP2DH101	健康・スポーツ入門	必修	1年	地域生活における健康とスポーツの意義について説明ができ、健康づくりとスポーツ振興の基本的な方向性を述べることができるようになる。	◎	○			
RP009800	RP2DH201	スポーツ政策論	選択	2年	我が国および諸外国のスポーツ政策とそれに基づく地方政策に関する基礎知識を習得する。	◎	○	△	△	

区分	科目コード	科目ナンバリング	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連			
							①	②	③	④
健康・スポーツ系科目	RP009900	RP2DH202	健康行動論	選択	2年	1. 健康行動に関する一般的な理論を説明できる。 2. 健康行動に関する一般的な実験手続きを説明することができる。 3. 健康行動に関する一般的な実験結果を考察することができる。	◎	◎	○	△
	RP014700	RP2DH203	スポーツ社会学	選択	2年	地域社会でのスポーツリーダーに必要な体育・スポーツに関する社会学的素養を身に付ける。	◎	○	○	
	RP010100	RP2DH204	スポーツ生理学	選択	2年	1. 運動発現のメカニズムを生理学的視点から理解する。 2. トレーニング内容とトレーニング効果の関係を生理学的に理解する。 3. 運動生理学におけるキータム (E-C coupling, V02max, Qmax, lactate threshold, など) の意味を理解する。	○	○	◎	△
	RP010200	RP2DH205	セーフティ・マネジメント	選択	2年	1. 傷害、事故予防に対する安全対策を理解できる。 2. 事故時における正しい対処を理解できる。 3. 心肺停止時の救命処置が理解できる。 4. 急性症状への初期対応が理解できる。	○	○	○	◎
	RP010600	RP2DH206	アダプテッド・スポーツ論	選択	2年	アダプテッド・スポーツの基礎知識を習得する。		○	◎	◎
	RP010700	RP2DH207	アダプテッド・スポーツ演習	選択	2年	1. 障がい者のスポーツ参加のきっかけ作りを支援することができる。 2. 障がい者の健康や安全管理に配慮した指導ができる。 3. 障がい者へのスポーツ参加の喜びや楽しさを伝えることができる。		○	○	◎
	RP004800	RP2DH208	保健医療政策論	選択	2年	1. わが国の保健制度と保健行政に関する基礎的な知識を得る。 2. わが国の医療制度と医療行政に関する基礎的な知識を得る。	△		◎	△
	RP010300	RP2DH209	スポーツ・バイオメカニクス	選択	2年	・筋の出力特性、筋の付着部位によるこの原理を図解できる。 ・慣性モーメントと回転運動について身近な動作を用いて説明出来る。 ・2次元動作解析により撮影された身体部位や用具の速度を測ることができる。 ・3次元モーションキャプチャシステム及びフォースプレートから得られたデータを用い、垂直跳びの動作解析ができる。	◎	○		
	RP010400	RP2DH210	スポーツ指導論	選択	2年	スポーツ指導者に対する社会的要請内容やスポーツ指導方法について説明と、スポーツ指導計画の立案ができる。	○	○	◎	△
	RP010500	RP2DH211	スポーツ心理学	選択	2年	1. スポーツ心理学における一般的な理論を説明することができる。 2. スポーツ心理学における一般的な実験手続きを説明することができる。 3. スポーツ心理学における一般的な実験結果を考察することができる。	◎	◎	◎	△
	RP010800	RP2DH212	スポーツ経営学	選択	2年	地域スポーツの事業目標を達成するために必要な経営マインドやマーケティング感覚を身につける。	△	◎	○	
	RP011000	RP2DH213	スポーツクラブ運営論	選択	2年	地域スポーツ指導者とりわけ地域スポーツクラブのマネジャーとして、地域住民にスポーツの意義や効果について説明できるとともに、地域住民とともにスポーツ活動の運営を行っているようになる。	○	○	○	◎
	RP010900	RP2DH214	スポーツ・マネジメント論	選択	2年	地域スポーツ事業の運営に必要なマネジメントプロセスを理解し、それを実践できるスキルを身につける。		○	◎	○
	RP014800	RP2DH301	レジャー・レクリエーション演習	選択	3年	生涯スポーツとしてのレジャー・レクリエーションを合宿形式で体験し、実施エリアあるいは実施内容に応じたリスクマネジメントの必要性を学習すると共に協働作業、ディスカッションやプレゼン能力の向上、協調性、規律遵守などの社会的かつアカデミックな基礎力を身につける。	△	◎	◎	○
食農環境系科目	RP011500	RP2DF101	食農環境入門	必修	1年	食・農・環境を地域の持続可能性という視点から、文理融合的に一体的に捉えることができるようになる。	◎	○		
	RP011600	RP2DF201	地域農業政策論	選択	2年	地域農業政策の歴史的展開に関する基礎知識を取得し、食や環境とも絡めながら農業政策を理解できるようになる。	○	◎	○	
	RP011700	RP2DF202	食品加工論	選択	2年	食品加工に関する科学技術知識を取得し、食品保存原理や食品加工業界の実態についても理解できるようになる。	◎	○	○	
	RP011800	RP2DF203	食品安全政策論	選択	2年	食品安全の確保に関わる政策に関して、食品固有の課題を発見し、科学的知見やデータに基づき政策を決定する仕組みが理解できるようになる。		◎	◎	○
	RP011900	RP2DF204	6次産業化論	選択	2年	6次産業化に関わる法制度的な知識を取得し、農水畜産物等のマネジメント手法を理解できるようになる。	◎	○	○	△
	RP012000	RP2DF205	フードシステム論	選択	2年	食の生産から流通・消費までの全体像をフードシステムとして捉え、各工程の課題等も理解できるようになる。	○	◎	○	△
	RP008700	RP2DF206	地域の食文化	選択	2年	東海地方の食生活について語れるだけでなく、他の地域の人々とも楽しく、いろんな視点から食の会話が出来る。		○	◎	○
	RP012100	RP2DF207	環境政策論	選択	2年	環境問題は広範囲に広がるが、これに対して課題解決のために取り組まれてきた環境政策に関する基礎的な知識を習得する。	△	○	◎	○
	RP012300	RP2DF208	食農環境演習 I	必修	2年	食・農・環境現場での実習体験を通して相互の繋がりを理解し、生産や加工に関する実際の知識を身に付ける。		◎	○	△
	RP014600	RP2DF301	農業経営論	選択	3年	農業経営を取り巻く環境を理解して、持続可能な農業経営の展開方向について多角的に考察できるようになる。		○	◎	○
	RP012500	RP2DF302	森林政策論	選択	3年	日本の森林・林業が抱える問題についての確に把握し、分析・考察することができる。また、有効な政策を提言できる能力を身につける。		○	◎	◎
	RP008100	RP2DF303	農山村振興論	選択	3年	農山村問題を社会科学的に理解し、内発的な振興論を理解・説明できるようになる。		○	◎	○
	RP012200	RP2DF304	水産資源論	選択	3年	水産業の多様性、多面性や、自然と社会の諸事象が有機的に連関していることと、世界と日本の水産業の歴史、現況、課題を説明できる。また、講義とレポート作成を通じ、水産業の諸問題の抽出と、その解決策を提案できる。		◎	○	
	RP012400	RP2DF305	食農環境演習 II	必修	3年	食・農・環境現場での集中的な実習体験を通して社会におけるその意義を理解し、持続可能な地域を構想できるようになる。		○	◎	○